

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		パーティションで分けたり、個室やその他スペースを利用して利用者が気持ちよく過ごせ、落ち着いて活動できるように工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1	・定員に対して運営基準の人員配置はできている。それに加えて加配、専門配置もできている。 ただし退職等で、加配または専門配置が一時不可な期間はあった。 ・(課題・改善点)指導員が、4人でも職員(3人)が学校のお迎えに行く際、フロア内にいる職員数が少ない。時々、一人で未就学児を数人見ているためフロア内にいる職員を2人にしたほうが安全かと思う。そのため、午後からのパートの方でもいいのでもう一人いると業務が安全に行われる。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2	年齢層や特性に合わせたわかりやすい配慮が場所によっては行っている。統一化されたものではな伊ことは課題である。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		5Sを心がけている。清掃は毎日行い、週2回は全体で清掃する時間を設定し、心地よく過ごせる環境整備を行っている。 安全に係るところも配慮し、徹底を行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8		事案が起こるたびに全体でのケーススタディを行い、真因を追求し、そこに向けた対策も立てることをポリシーとしている。 それを実践し、定期的なフィードバックを行う慣行がまだ定着していないことが課題である。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		毎年1回、全保護者を対象に評価アンケートの実施を行っている。回答率は90%台。 いただいた意見については、全体で共有し、自信につながることはさらに発展させ、改善すべきところは、どのようにすればできるかを検討する。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		主にHPで公表を行っている。今後は会報や保護者会等での共有を行うことが課題と考えている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		基本、毎月1回は社内研修を行っている。それ以外にも社内大会を年2回行い、各自が発表する機会も設けられている。 毎月テーマ別で開催している
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		(工夫)職員の話し合い(最近の子どもたちの様子)から、好きな遊びや流行っている遊びを取り入れて活動を立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	8		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		当日のリーダーが、職員にその日の活動をどのように進めていくのかを共有している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	気づいたことなど、その日のうちに話して振り返っている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	2	ご利用者がおられない まだ医療ケア児を受け入れていないため
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	2	ご利用者がおられない まだ医療ケア児を受け入れていないため
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	そういった状況になれば行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	必要に応じて行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	公園等での地域との関りはある
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	1	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		保護者会の開催が課題である。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	2	・家族支援も行っていると思います ・(課題)ペアレント・トレーニング支援をすることで、保護者の方の困り感を少しでも軽くすることができると思うが、フロアでは子どもたちが元気に好きな遊びをしていることもあり、にぎやかすぎてトレーニングを行う環境には適していないと感じる。そのため、現在の環境では実現が難しいのではないと思う。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		契約時に行っているが、定期的に行うことも必要かと考えている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	・不足しているので、開催することが課題である。 今後年間スケジュールに保護者会を入れて保護者に周知していく ・イベントを通して保護者同士の交流が持てる場面を考案中です
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	3	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		コンプライアンスに関する研修を行うことも検討する。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3	地域の公民館行事で児童の展示物や会社の概要などを貼ってPRした
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	保護者まで周知できていないことが課題である。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		定期的に行っている
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	1	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	もっと定期的に共有し、再発防止に向けた機会を儲けることが課題である。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		年に1回は虐待をテーマとした研修を行っている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	2	

・この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。